



## 泉小学校附属幼稚園

「自己表現が豊かにできる」

泉幼稚園では、一人ひとりの子どもが、言葉や体を使って豊かに表現できる力を育てています。豊かな表現から、豊かな心が生まれるという考えからです。遊びも言葉を通して豊かになり、友達間のトラブルも言葉で表現することにより、自分たちの力で解決できるようになります。

今年度、初めて一歳から三歳の就園していない乳幼児を招いて交流会を開催しました。子どもたちは、戸惑いながらも小さい子に喜んでもらえるように、言葉がけを工夫したり、遊びの道具を作ったりして、小さい子に接する貴重な体験をしました。

また、今年度数多く行った小学校一年生との交流会では、一年生の子の話し方の素晴らしさや、接してくれる態度にあこがれや尊敬の気持ちを持ちました。

今、幼稚園では

こんな活動をしています

「一年生になったら、僕たちも幼稚園の子を大事にして遊んであげるよ」と、もう心はずでに一年生になっています。



## 泉西小学校附属幼稚園

「心豊かな子の育成」

「おばあさんと手をつないだらあつたかかったよ。」  
「私も、ごわごわしていたけど、うれしかったよ。」  
「また来てほしいね。」  
「今度、いつ来るの?」

これは地域のフォークダンスの会『ハッスル会』の方々と、フォークダンスを楽しんだ後の子どもたちの会話です。交流を始めて四年になりますが、会の方々が幼稚園に来

てくださる日は、フォークダンスはもちろん、ゲームをしたり給食を食べたりして一日一緒に過ごします。

手と手が触れ合って踊るフォークダンスでは、温かい心と心の触れ合いを感じたり、心を躍らせたりして、子どもたち一人ひとりの心を育てる貴重な経験の一つになっています。

「心豊かで明るく強い子」を教育目標に取り組んでいるこの園では、友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わったり、ワクワクドキをたくさん経験したり、園の周りの自然から季節を感じたりして、豊かな心が育ってきています。



## 悩んでいませんか?

～ファミリーカウンセラーがアドバイス～

Vol. 22

夫婦にかかわる悩みごと  
家庭内離婚

Q 55歳の主婦、子どもはなく夫と二人暮らしです。夫は頑固で、いつも私が譲歩してきました。夫は開職に配属されてから、私の行動を細かく詮索します。とても耐えられません。言葉を交わすのも苦痛で寝室も別々です。離婚して自由に生きたいのですが、経済的な面で不安があります。



A 相手への期待を下げて  
折り合いをつけていく

長い結婚生活の間には、気持ちのすれ違いや期待外れの行動に失望させられることなど、さまざまな

葛藤があるものです。その都度、話し合いで解決できればよいのですが、あなたのように常に一方が相手に合わせていたのでは、不満や怒りがたまってしまいます。結局、妻の気持ちに気付かなかった夫が、突然の妻の決意に仰天するという結末になってしまいがちです。

あなたは誰にも邪魔されない自由な生活を望んでいるようですが、現実の生活は経済的な基盤がなくては成り立ちません。新しい生活を考える前に、夫との距離を縮める努力をしてみませんか。

しかし、ただ責めたり要求したりするだけでは変わりたくれません。相手の考えを受け止めた上で、結果を恐れずに自分の思いを伝えてみてください。あなたへの過度な干渉は、開職に追いやられた焦りや寂しさを分かってもらいたいからではないのでしょうか。お互いに少しずつ相手への期待を下げて折り合いをつけていくという生き方があってもよいのではないかと思います。

(カウンセラー・古口晴子)